

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 106番
- *交読文 55番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 107番
- 礼拝のための祈り 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 104番
- メッセージ 東方の博士達 - 礼拝者への宇宙規模の贈り物(マタイ2:1-12)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 105番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

闇の中を歩む民は、大いなる光を見／死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。あなたは深い喜びと／大きな楽しみをお与えになり／_____は御前に喜び祝った。刈り入れの時を祝うように／戦利品を分け合って楽しむように。彼らの負う軛、肩を打つ杖、虐げる者の鞭を／あなたはミディアンの日のように／折ってくださった。地を踏み鳴らした兵士の靴／血にまみれた軍服はことごとく／火に投げ込まれ、焼き尽くされた。ひとりのみどりごが_____のために生まれた。ひとりの男の子が_____に与えられた。権威が彼の肩にある。その名は、「驚くべき指導者、力ある神／永遠の父、平和の君」と唱えられる。(イザヤ9:1-5)

全世界を救いへと導く、天地を創られた神の御子が地上に来られたのは、一介の貧しい夫婦の元、それも、馬小屋の馬槽の中に、赤ちゃんとして宿られた。バプテスマのヨハネのように公ではなく、密やかにであったため、そのお生まれはユダヤでは誰も知らなかったが、それは、東方の博士達は知っていた。東方の「博士」はギリシャ語ではマゴス、まじないをする人や占星術者であり、救いから程遠い汚れた者とされる者だったが、彼らはメシヤのお生まれを真っ先に悟り、はるばる旅して礼拝しに来た。ユダヤの王がお生まれになったとあれば、ユダヤの王宮に行けば出会えると思って王宮に入り、その王座に座っているヘロデ大王に尋ねたのだが、王とエルサレム中の人々は、博士達を驚かせる反応をした。ユダヤの王宮にいた彼らはメシアがお生まれになった事を誰も知らないばかりか、それを聞いて真っ先に起こしたリアクションは、恐れと、惑いであり、待ちに待ったお方が来られる事の喜びや歓喜ではないのだ。もし独裁国に新しい王が現れたとなると、その国民はきっと恐れ惑うだろう。それと同じで、自分が一番の王になっていたいや、甘い汁を吸って来た取り巻きには、新しい王など、来て欲しくないのだ。

ヘロデ大王は、何百年も前に書かれた預言書から、キリストはベツレヘムでお生まれになると知った。すると彼は密かに博士達を呼び、星の出現の時間をつきとめた。なぜ密かに呼んだか。それは、キリストがいつお生まれになったのかを逆算して、殺すためだった。何百年も前から預言されていた神のわざを知り、しるしも見て、それで主を恐れ敬うのではなく、短絡的に、抹殺しようとするのは、自分が王でいたいがためだ。そのような者は口先は「自分も行って拝む」と礼拝者であるが、内は殺人者である。今でもそのようなニセ礼拝者はいるが、全能なる主は黙っていない。博士達は、何か解せない思いがあっただろう。行って拝むつもりなら、自分達のような異邦のマゴスに外注するのではなく、自ら祭司や学者の調査団を組織して行くのがスジであろうに、誰も行かないのだから。ともかく博士達は送り出された。とりあえず、ユダヤのベツレヘム地方、という情報だけは入手できたが、その以外の情報は一切無し、助けもいっさい無しである。博士達はふたたび頼りを失ってしまった。

ところがなんと、東方で見たあの星が、彼らを導くのだ。彼らはその星を見て、この上もなく(メガス)喜んだ。神は星の配置を定め、光のスピードを定め、博士達がこの時代のこの時メシアを礼拝するために出かける事を、何千年何万年前から既に知っておられ、星の配置をあらかじめそのように定めておられたのだ。神はまことに人の知恵では計り知れない。私達は主のわざの仕組みを、物理などで理解する必要は無い。ザカリヤは理解しようとして口を閉ざされたが、私達は主が真実で偉大なお方であり、イエス様を礼拝したいと願う礼拝者のためには、星さえも動かして都合つけてくださるお方だと喜ぶだけで良いのだ。ヘロデ王の宮殿に留まった者は誰一人、この天文学的レベルの奇跡に預かることは出来ず、預かれたのはたった三人の礼拝者、イスラエルから疎外されたこの博士達だけだった。

博士達は星の導きに従って、示された家に入った。そこには、若き母マリヤと赤ちゃんイエス様がいたのを見て、赤ちゃんの前にひれ伏して拝み、黄金、乳香、没薬を捧げた。万物はこの御方よって成り、この、御方のために創られた、その御方は赤ちゃんの成りをして来られたのだ。この三人の博士は王のような、とても高貴な身分であったと言われていたが、そんな高貴な壮年男性達が、生まれただけの赤ちゃんを前にひれ伏して拝む。彼らはこの旅で受けた物は何もなく、ただ捧げたのだ。ただ捧げに行き、手ぶらで帰る。礼拝とはそういうものである。礼拝は何か受けるにあらず、礼拝とは、捧げに行くことだ。博士達は、物理的には失ったが、しかし誰よりも素晴らしい体験がプレゼントされた。全能の主、宇宙を創られた主が、なんとこの私達のために現れ、あらゆる便宜を図って下さり、イエス様の元へと導いてくださった。これ以上の喜びはあるか。それは世の王達、権威者たちには分からない密かな喜びである。今、権威の世界は、闇の混沌が渦巻き、蹴落とし蹴落とされ、非常にどろどろした世界だが、そこに憧れる必要は無い。イエス様を求め、礼拝する事を求めるのならば、主はあらゆる便宜をはかり、宇宙規模の不思議を働かせて、礼拝へと導かれるのである。博士達のように素晴らしい恵みと特権に預かる事ができますように、イエス様の名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報

集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

1部礼拝	10:30
食事/フェローシップ	12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有)	14:00
聖書の学び会(詩篇)	15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

日々の集会

月～金	早天祈禱会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈禱会	19:30～

水曜集会

1部	13:00～
2部	19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト